

- 資 料 -

## 木製品の価格

いままで「木の良さ」を性質ごとに見てきましたが、それでは木製品はいくらで買えるのでしょうか。まず、市販されている一般的な木製品の価格を表1にのせました。これは「積算資料」の1984年8月号にのっている問屋あるいは1次店から工事業者に渡る価格です。中にはメーカーや地域によって価格が異なるものがあります。また同一メーカーの同じ寸法の製品でも、柄を変えて価格に差をつけているものもありますから、好みによって使い分けられます。

次に、木の家はいくらで建てられるでしょう。北海道と全国で、昭和57年度に計画された居住専用建築物の平方メートル当たりの工事予定額を、一戸当たりの床面積と合わせて、構造別に表2に

表2 昭和57年度居住専用建築物の構造別工事予定額

構 造	北 海 道		全 国	
	工 事 予 定 額 (円/m <sup>2</sup> )	床 面 積 (m <sup>2</sup> /戸)	工 事 予 定 額 (円/m <sup>2</sup> )	床 面 積 (m <sup>2</sup> /戸)
木 造	100,800	110.9	105,200	96.5
鉄筋コンクリート造	123,800	614.0	132,200	421.8
鉄 骨 造	109,500	134.9	115,800	125.1
コンクリートブロック造	111,500	136.4	106,200	93.8

注) 昭和57年度建築統計年報より。

のせました。全国平均では木造とコンクリートブロック造が安くてほぼ同額ですが、北海道の平均では木造の方が安くなっています。

表1 市販木質材料の単価

(1984年7月現在)

種 類	樹 種	寸 法	単 価	取引 場所	備 考
		厚さ×幅×長さ(mm)			
複合フローリング	ナ ラ	15×90×909	5,100円/m <sup>2</sup>	全国	床材
合 板	ナ ラ	15×303×1818	3,636円/m <sup>2</sup>	全国	床材(フロア)
ラワン	ラ ワン	4×910×1820	545円/枚	札幌	Ⅱ類
シ ナ	シ ナ	4×910×1820	920円/枚	札幌	Ⅱ類
天然木化粧合板	ニ レ	5.5×606×2430	3,190円/枚	全国	
プリント合板		5×610×2430	1,610円/枚	全国	
オーバーレイ合板		4×606×2430	2,620円/枚	全国	
構造用合板		12×910×1820	2,100円/枚	札幌	屋内用Ⅰ級
枠組壁工法構造用材		38×89	62,000円/m <sup>3</sup>	札幌	ツーバイフォー
吸音板		12×303×606	160円/枚	全国	軟質繊維板
軟質繊維板		12×910×1820	800円/枚	全国	断熱下地材
硬質繊維板		5×600×900	1,500円/枚	全国	壁材
パーティクルボード		12×910×1820	1,040円/枚	全国	素板
木毛セメント板		15×910×1820	720円/枚	札幌	
集 成 材	タ モ	60×90×4000	20,000円/本	東京	手すり材
タ モ	タ モ	30×240×4200	29,500円/本	東京	階段材
タ モ	タ モ	36×150×3000	52,000円/本	東京	カウンター用
タ モ	タ モ	105×150×3000	11,500円/本	東京	上り框
ド ア	タ モ	160×800×1900	71,300円/枚	全国	屋内用
防 腐 土 台	ベイツガ	105×105×4000	2,470円/本	東京	

なお、林産試験場で試作した木材製品の価格を表3にのせましたので参考にして下さい。製品に

よっては工場出荷価格相当のものと、市販価格相当のものがあります。

表3 北海道立林産試験場試作作品の価格

(1985年1月現在)

品目	価格*	仕様
カラマツ羽目板	A 1,600~3,000円/m <sup>2</sup>	12mm×12cm×1.8~3.65m
エンボス加工	A 1,900~3,300円/m <sup>2</sup>	節と春・夏材の差を生かす・ブラッシング加工
カラマツラチス梁	A 最大 2,300円/本	W~19cm×H~30cm×D~4.5m 長尺大断面の梁
化粧柱	A 4,000円/本	10.5cm×10.5cm×2.7m エゾマツ化粧単板3面張り
ログハウス(大型)	B 35~45万円/坪	完成工事原価 24.84坪 約800万円 } カラマツ円柱
木製フェンス	B 17,000円/m	基礎工事込み(旭川) } 加工材使用
PT型ハウス	B 8~10万円/坪	間口5~7間×奥行6~20間 柱もトラスもカラマツ材
林産試験型	A 92,000円/m <sup>3</sup>	~52cm×~48cm×3.65m 単板厚4mm, 尿素樹脂
カラマツLVL	A 78,000円	W1.8m×H70cm×D90cm 尿素樹脂
林産試験型木製サッシ	A 5,500~7,200円/m <sup>2</sup>	12mm×30cm×1.8~3.65m レゾルシノール樹脂
カラマツセメントボード	B 一式 80,000円**	15cm×1.2m×1.7m 一部はめ殺し, 外開き
	B 3,200円/枚	12mm×90cm×1.8m 準不燃

注)\*A;工場出荷価格(採算ライン),B;市販価格(消費者価格),BはAの1.3~1.5倍

\*\* ;ペアガラス使用

(林産試験場 梅原勝雄)

木材製品は高いと言われてい  
る。確かに床材と比較すると木  
質フローリングは合成樹脂製の  
タイルとくらべて2~3割高い。  
このため小中学校の床は体育館  
を除いてほとんどがタイルにな  
っている。しかし最近学校の床  
材を見直そう、木質フローリン  
グを使おうと言った運動が盛ん  
になっている。

道新に興味深い記事が載  
った。美唄市立東栄小学  
校で「はだし教育」を実  
施している。

生徒の「土ふまず」の  
検査を実施したのがきつ  
かけになったそつである。  
現代つ子は「土ふまず」  
の発達が遅いと言われているが  
検査の結果は案の定で一年生な  
どでは60%が未形成であった。  
土ふまずの形成促進には足の裏  
を使うのが一番と考えて、この  
運動に取り組んだと言つ。はだ  
しの期間は5月から10月までの  
半年。授業中も休み時間も含め  
て学校に居る間は素足で過す  
強制ではないが、全校生徒三百  
四十人のうちはだしの子が80%  
強、素足で上靴をはいている子

木は高いのか

供を含めると90%以上になる。  
今年で四年目。「土ふまず」  
の形成率は学年を経るにつれて  
高くなっている。これが教育効  
果なのか自然の成長過程なのか  
は、データがまだ少ないのでは  
つきりしないという。しかし、  
「はだし教育」は土ふまず形成  
だけでなく、健康的な児童を育  
てるのにも効果がある。風邪な  
いで入替する子がよつて或つ  
てきている。

校長先生の吉田さんは  
おっしゃっている。「我  
が校は五十六年に開校し  
たばかりだが、新設校に  
しては珍しく床は木製の  
フローリングです。普通  
の硬く冷たいタイルでは  
けがの心配が先に立つて無理で  
しょう。木製の床なので安心し  
てはだし教育に取り組めました  
それにしても、建設準備にあた  
った先輩が、床はせひ木にと頑  
張ってくれたおかげです。」

最近では子供の勉強机もスチ  
ールから木製に変わつてきてい  
る。子供を取り巻く環境を考え  
健全な成長を願つたら木は決し  
て高いとは言えない。

(I・J)